

4	<b>福祉のまちづくり推進事業等</b>		<b>事業内容</b> 「横浜に関わる全ての人がお互いを尊重し、助け合う、人の優しさにあふれたまちづくり」を実現するため、ソフト（知識や情報など無形の要素）とハード（施設整備など有形の要素）を一体的にとらえ、福祉のまちづくりを推進します。 また、福祉ニーズに十分に対応できるよう、環境等の整備を行います。
	本年度	10億6,961万円	<b>1 福祉のまちづくり推進事業〈拡充〉</b> <b>3,706万円（1,032万円）</b> <u>車いす使用者用駐車区画の適正利用を推進するため、パーキングパーミット制度を導入します。</u> また社会情勢の変化を踏まえた施策の検討を行います。 (1) 「福祉のまちづくり推進会議」の開催 (2) 福祉のまちづくり条例に基づく施策の検討 (3) 推進指針の広報・啓発等 (4) 福祉のまちづくり普及啓発 (5) 条例対象施設についての事前協議・相談等 <u>(6) バリアフリー設備適正利用推進〈新規〉【基金】</u>
	前年度	5億6,515万円	
	差引	5億446万円	
本年度の財源内訳			
	国	—	<b>2 ノンステップバス導入促進補助事業</b> <b>1,106万円（1,821万円）</b> 誰もが乗降しやすいノンステップバスの導入を促進するため、導入に係る経費の一部を補助します。（20台）
	県	—	
	その他	1,602万円	
	市費	10億5,359万円	
<b>3 福祉有償運送事業</b> <b>445万円（415万円）</b> 福祉有償運送を行う特定非営利活動法人等の登録、検査等を実施します。また、登録に先立ち、福祉有償運送の必要性及び適正な実施等について関係者による事前協議を行うため、福祉有償移動サービス運営協議会を開催します。			
<b>4 再犯防止推進計画推進事業</b> <b>79万円（129万円）</b> 「誰もが安心して自分らしく健やかに暮らすための更生支援の方向性—横浜市再犯防止推進計画—」を効果的、効率的に推進するため、「横浜市更生支援ネットワーク会議」を通じて、刑事司法関係者と市内福祉関係者等との連携協力関係を築きます。			
<b>5 地域福祉保健関係職員人材育成事業</b> <b>1,336万円（1,345万円）</b> 社会福祉職・保健師の専門性を向上させることを目的に、人材育成ビジョンに基づき、研修プログラムを充実させ、職員から責任職までの一貫したキャリア形成支援を行います。 また、各種媒体等を活用した採用広報、若手職員によるリクルート活動などを行い、優秀な人材の確保をさらに進めます。			
<b>6 福祉保健システム運用事業〈拡充〉</b> <b>10億289万円（5億1,773万円）</b> システム安定稼働や円滑な各事業進捗のための保守管理及び7年度の税システム等の標準化移行にあわせたデータ連携等を行います。			